目 標	工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
-----	---

●学習内容

1 学期	3 0 時間	2 学期	4 2 時間	3 学期	3 3 時間
・過去のテーマを参考にしながらテーマの決定、グループ分けを行う。 ・グループごと課題の下調べ、進行計画の作成。	30	・個人またはグループごとの調査、研究、実験、作品製作などの作業を行う。	42	・研究のまとめ ・課題研究発表会の準備とレポートの作成。 ・課題研究発表会	33

教材
教科書:「機械実習 1」・「機械実習 2」 (実教出版) 各研究テーマに沿った参考書

授業の進め方
・考査は行わない ・個人またはグループで工業に関する適切な課題を設定し、その課題に向けた調査、研究、実験、作品製作などの作業を行う。 ・研究成果をまとめ、課題研究発表会を行う。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
活用できる (できる)	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を身に付けている。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
習得する (わかる)	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を総合的に理解している。	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、自ら考えて解決する力を身に付けている。	工業に関する課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、自主的に取り組もうとしている。
評価方法	レポート・授業観察・発表内容	レポート・授業観察・発表内容	レポート・授業観察・発表内容

単元別 評価規準

個人またはグループごとの課題

評価の観点	知識・技能(技術)	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
活用できる (できる)	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を身に付けている。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
習得する (わかる)	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を総合的に理解している。	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究できる。	工業に関する課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、自主的に取り組もうとしている。